

バナー(1) w900×h1800

5-3



札幌市 いのちの大使

CHUPUKA

太陽のクマ



僕の名前は「CHUPUKA (チフカ)」。命を大切にするクマです。名前の由来はアイヌ語で「太陽」と「月」を意味する「チコブ」と、「輪」を意味する「カリフ」を組み合わせたものです。

僕は命の大切さを伝えるため太陽のいのちの輪をかぶって、命を大切にする意識「きづく」「きく」「つなぐ」「みまもる」を広めています。

いのちを支えあう街へ。札幌市

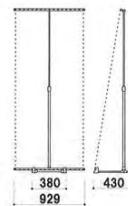
使用スタンド



BS-90

(片面タイプ)

重量: 2.4kg
本体: スチールクロームメッキ仕上
+ステンレスICSバイブ
バー: アルミニウム押型材シルバー
バナーサイズ: W900 × H1200 ~ 1800mm
収納袋付き



※収納袋・ポリウエイト付

バナー(2) w900×h1800

わたしは、ほっとけない。

一人ひとりが、いのちを守る
「ゲートキーパー」に。



きづく

～家族や仲間の変化に気づいて、声をかける～

あなたの周りの方の様子が、「何かいつもと違うな」と感じたときは、
声をかけてみて、「心配している」というメッセージを伝えましょう。
大切な人のこころのサインに気づくことが大切です。



きく

～本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける～

話をきくときには、相手の話を批判せず、
じっくり耳を傾けることが大切です。
「話をきいてもらうだけ安心した」という方も多いのです。



つなぐ

～早めに専門機関に相談するよう促す～
自らの命を絶ってしまう要因には、さまざまなものがあります。
話をじっくりと聞き、本人の気持ちを受けとめてから、
必要があれば、医療機関や専門機関へ相談をつなげてください。



みまもる

～温かく寄り添いながら、じっくりと見守る～

身体やこころの健康状態について、
以前と変わらない自然な雰囲気で声をかけましょう。
期待どおりに回復しなかったり、逆戻りしているように見えても、
焦らずに声をかけながら、程よい距離感で見守っていきましょう。



札幌市 いのちの大使

CHUPUKA

太陽のクマ

ゲートキーパー

ゲートキーパーとは、悩みのある人に気づき、声をかけ、
話をさいて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。
特別な資格はいりません。

いのちを支えあう街へ。札幌市